

# 広報 ひこね

特集

## ひこねっこの生きる力を育む!!

未来の「ふるさと彦根」を担う人づくり

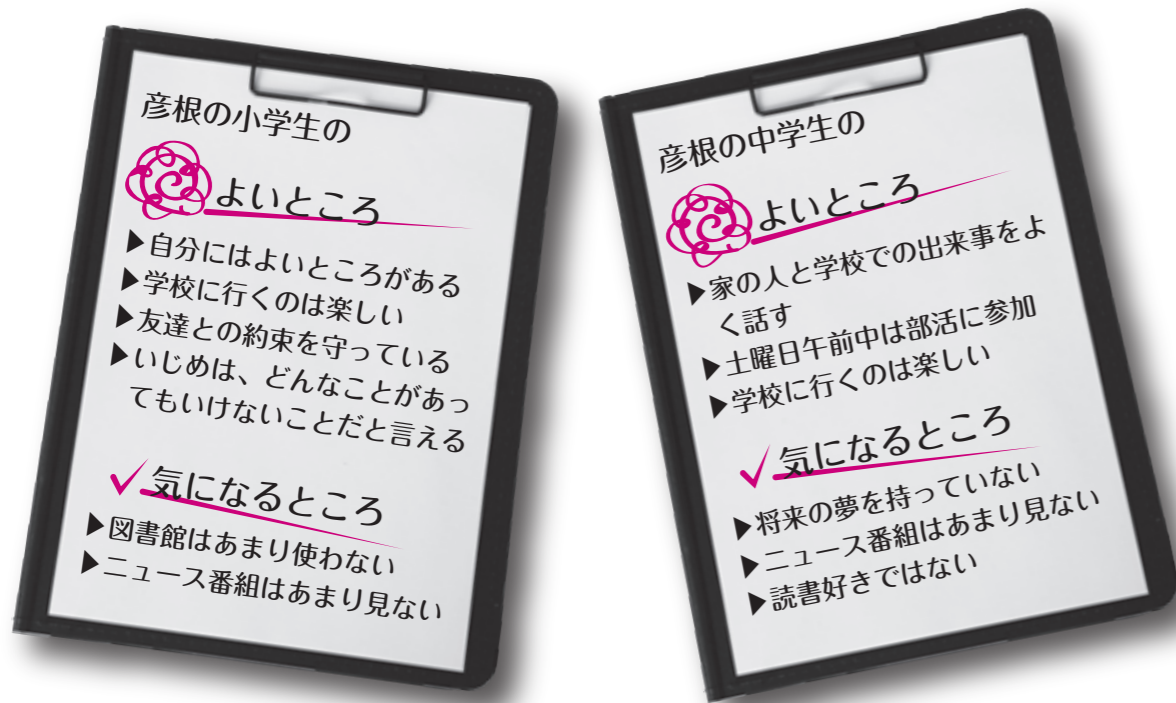


- 彦根市屋外広告物条例 …… 6
- 交通事故のない安心な暮らし …… 10
- 募集 スマイルダイエット教室 …… 11
- 募集 男の生き方セミナー おとこ塾 …… 12
- 学芸員による出前講座 …… 16
- 「ひこね菓子」のアイデア募集 …… 21

2015

5  
/ 1

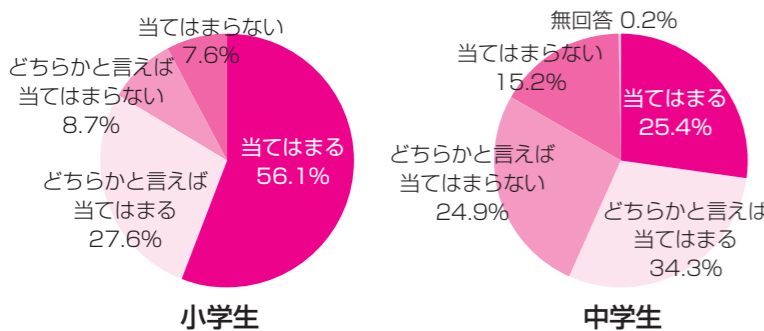
全国平均の結果と比べて、次のように答えている児童・生徒が多くいました。



平成26年度全国学力・学習状況調査から  
ひこねっこのよいところ・気になるところ

## 注目の結果

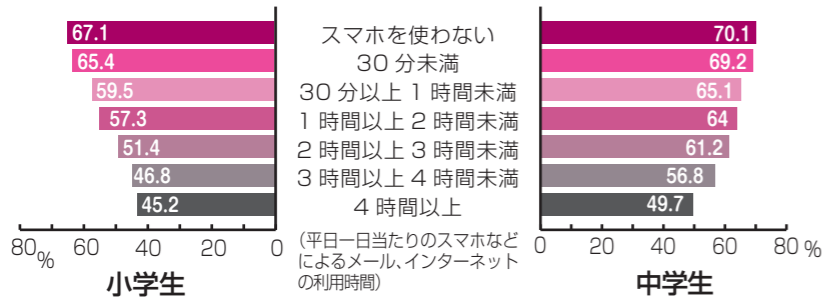
### ①住んでいる地域の行事に参加していますか



多くの児童・生徒が「地域の行事に参加している」と答えています。

ひこねっこが、地域の中で育まれている様子が現れています。

### ②スマホ(スマートフォン=多機能携帯電話)の使用時間と学習の正答率(%)



スマートフォンなどの使用時間が長いと、正答率は低くなる関係がみられました。

それぞれの家庭でルールを決めて、よりよい使い方を考えることが大切です。

### 全国学力・学習状況調査とは

全国的な児童生徒の学力や、学習状況の把握分析と、学校での児童生徒への教科指導の充実や学習状況などの改善に役立てるために、国が行う調査です。平成26年度は、小学校6年生、中学校3年生の全児童・生徒を対象に、国語、算数・数学の知識、

活用に関する調査(学力調査)のほかに、学習意欲、学習方法、学習環境、生活などを聞く調査(質問紙調査)を行いました。なお、詳しい調査結果は、彦根市ホームページに掲載しています。

## 未来の「ふるさと彦根」を担う人づくり



近年、日本では出生率の低下などによる少子高齢化が進み、人口が減少しています。彦根市も例外ではありません。

国立社会保障・人口問題研究所の推計では、彦根市の0歳から14歳の子どもの総人口に占める割合は、2010年から2040年の30年間で14.8%から11.6%になるといわれています。また、日本を支える15歳から64歳の生産年齢人口の割合も減り続けると見込まれます。

そのため、日本のグローバル化・高度情報化がさらに進むことで、産業を始めとした社会構造が大きく変わり、働き方も大きく変わると考えられています。

教育にはそのような変化の中を力強く生き抜く力を、子どもにつけることが求められています。

今回の特集は、ふるさと彦根を担う人材育成に向けた取り組みを紹介いたします。

問い合わせ先  
 彦根教育委員会 電話 24・7971  
 番、FAX 23・9190番



④新学期の学級指導  
 ⑤防災教育  
 ⑥とうもろこしの収穫体験

# 未来の「ふるさと彦根」を担うひこねっこのために

## 放課後児童クラブの充実

放課後児童クラブは、保護者が居間ない家庭の児童を対象に、遊びと生活の場を提供しています。入会希望者全員を受け入れるようにして、環境が整ったクラブから4・6年生の受け入れも行っていきます。

## オリジナル防災副読本の作成

自らの命を守り、身近な人を助け、地域に貢献できる力をつけるため、防災教育副読本(参考図書)を作成し、市内の全児童・生徒が活用できるようにします。

副読本は、地域の災害史について振り返り、地震や台風など地域の災害の特徴をやさしく解説するなど、彦根ならではの内容で作成します。

## モデル校へタブレットPC導入

授業中でのICT(情報通信技術)活用を進めます。

特に、鳥居本中学校をモデル校に、タブレットPCを1人1台ずつ使える環境を整備し、実際の活用を通して、授業での効果的な利用方法を検討します。

## ESD(持続発展教育)の推進

ユネスコが中心となって進めているESD(Education for Sustainable Development=持続発展教育)は、「持続可能な社会の担い手の育成をめざす教育です。自分の住んでいる学区の環境保全や、地域の活性化について考えたり、彦根の良さを多くの人に伝えることを考えたりしています。

現在、彦根市内にはESDの拠点となるユネスコスクール認定を4校(城西小学校、城北小学校、西中学校、中央中学校)が受けています。

■ 困教育委員会の取り組み  
彦根マイ☆賞  
子どもが、家庭で行う自主的な学習の中から、よりよい取り組みを表彰しています。平成26年度は次の2つの部門で、それぞれ最優秀賞を選びました。  
▼自主学習ノートの取り組み部門  
使い方を工夫し、目標やその日の学習の感想をノートに書く取り組み  
▼継続した自主的な取り組み部門  
幼稚園の時からたくさん本の親しんできた取り組み



▶校区内に彦根城がある城西小学校の4年生が「うちっ子ガイド」の活動をしている様子。彦根城の自然や歴史の価値を学習したことを工夫してまとめ、観光客に案内しています。



▲彦根マイ☆賞授賞式

## 英語教育の充実

2020年には英語を教科とする計画があることから、小学校教員の英語指導力の向上に取り組みます。また、彦根市独自の英語教材を作成し、児童が英語に触れる機会を増やしています。



▲彦根市独自の英語教材(DVD)を使用した学習

## 確かな学力の育成に向けて

家庭学習の充実や生活習慣の確立、読書機会の充実などの取り組みは、学校と家庭の両方で取り組むことが大切です。

そこで、困教育委員会の取り組みと、家庭で取り組んでもらいたいことをまとめたリーフレットを市内小中学校の全保護者に配布しました。

## 「家読」のススメ



子どもが、意欲的に学習に取り組めるように声をかけてください。一緒に本を読む時間を作ることや、読み聞かせをすることも効果的です。学校図書館を積極的に利用するように伝えてください。

## 規則正しい生活を

スマートフォンなどの使い方のルールづくりや、家庭学習の取り組みを応援してください。



## どんどん褒めて



学習でも、生活でも、できるようになったことをどんどん褒めてください。そのことが、子どもたちのやる気を高め、自分に対する自信につながります。

## 家庭で

### 温かい見守りを

子どもが彦根のまちで、健やかな毎日を過ごせるように見守ってください。



▲新入学の児童を見守る住民の皆さん

### 多くの大人が関わって

子どもが参加する地域活動の支援などで、多くの大人が子どもに関わることが大切です。



▲昨年行われた河川敷清掃の様子

## 強い彦根へ

私の思い  
彦根市長 大久保貴

いじめによる自殺事件をきっかけに、教育委員会制度が厳しく問われ、その結果、同制度が改められることになりました。

彦根市では、この秋から新制度(※)へ移行する予定です。市長と教育委員会が協働して、しっかりとした形で彦根市の教育行政に責任を果たしていきます。

教育は「国家100年の大計」と言われる最も重要な事業です。ぜひ、改めて地域の教育を皆さんと共に考える1年にしたいと思います。

※教育委員会制度の新制度  
教育委員会を執行機関とし、教育委員長と教育長を一本化して、新教育長職を設けます。  
さらに、市長が開催する「総合教育会議」で、教育行政の基本を決定するほか、予算が必要となる教育条件の整備やいじめ自殺など、緊急時の対応も話し合います。

未来の「ふるさと彦根」を担う人づくり  
ひこねっこの生きる力を育む!!

特集

# 7月から施行 彦根市屋外広告物条例

良好な景観の形成、風致の維持、公衆に対する危害の防止などが図れるように、一定のルールを定めた条例を施行します。

## 屋外広告物ってなに？

ポスター、貼り紙、立看板、広告旗、広告板、広告塔など、**屋外に設置され、公衆に向けられて、常時または一定期間継続して表示された広告物**（下記参照）を屋外広告物とします。特に営利を目的とするものに限りません。

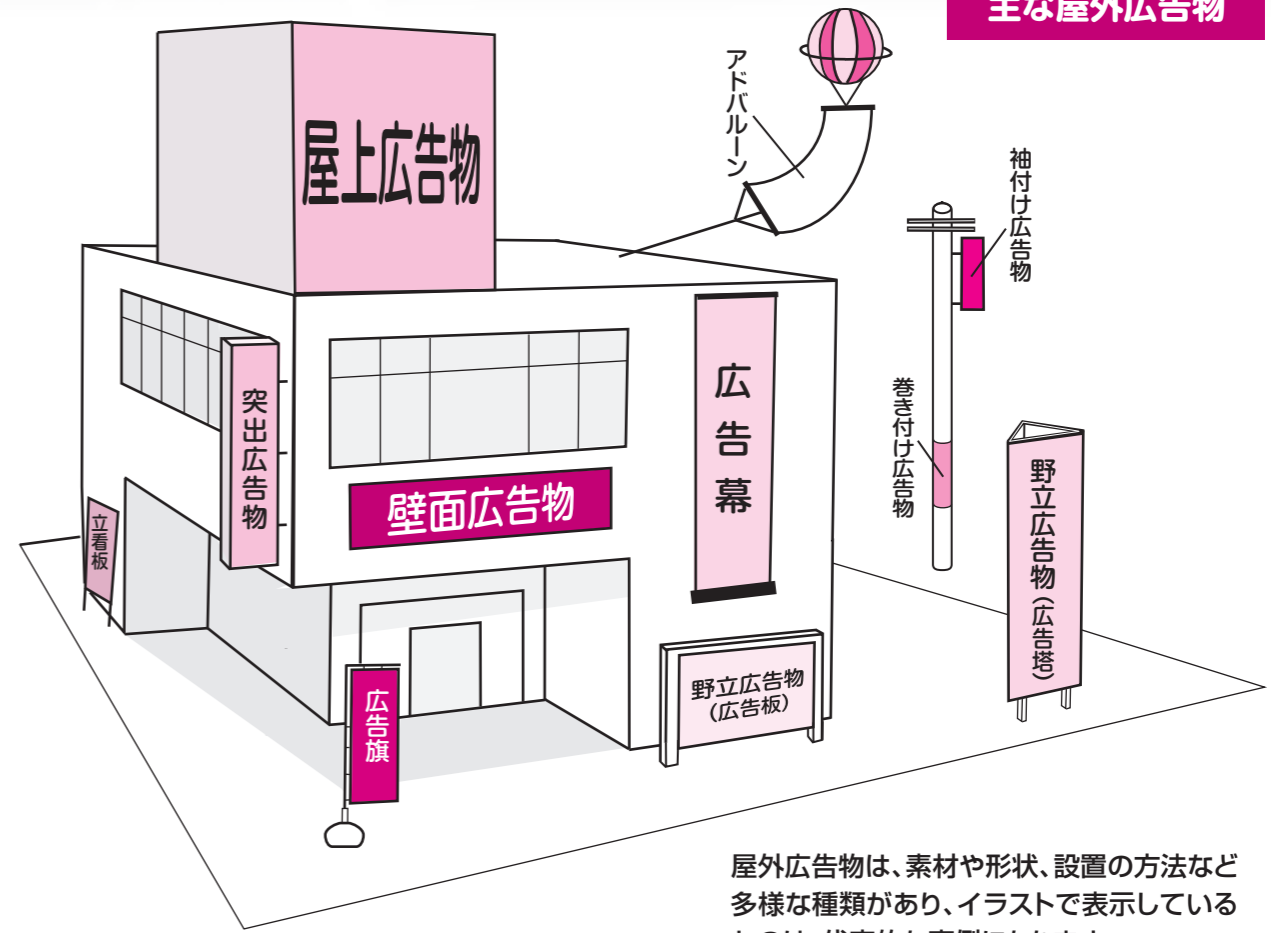
▼**自家用広告物** 自己の住所地や事業所で、自己の氏名や店名、営業内容などを表示する広告物

▼**非自家用広告物** 自家用広告物以外の広告物

屋外広告は店舗や商品、サービス、商業活動などにぎわいととも、身近な情報手段として大切な役割を担っています。一方で、まちなみなどの景観に影響を与えるものとして、周囲の景観との調和が求められます。

**問い合わせ先** 両都市計画課 景観まちなみ保全室 ☎ 30・6124番、FAX 24・8517番

## 主な屋外広告物



屋外広告は、素材や形状、設置の方法など多様な種類があり、イラストで表示しているものは、代表的な事例になります。

## 条例の特徴

- ① **地域区分の見直し**（左図）  
地域ごとの景観的特性を踏まえ、市内全域を第1種地域から第6種地域まで区分しています。
- ② **各広告物の基準の見直し**  
広告物の面積や高さなどの個別基準を地域区分ごとに見直ししています。
- ③ **色彩基準の設定** 周囲のまちなみと調和した屋外広告物への形成が図れるよう
- ④ **優良意匠屋外広告物の指定**  
歴史的、伝統的価値がある屋外広告物や周辺のまちなみと調和した優れたデザインの屋外広告物を「優良意匠屋外広告物」として指定することができます。

## 主なルール

屋外広告物には、設置することができないものや屋外広告物の種類などによって個別の基準を定めたルールがあります。

**禁止広告物** 壊れていたり、倒れる恐れがあるなどの危険なものや、信号機、道路標識などに類似するものは設置することができません。

## 申請手続き

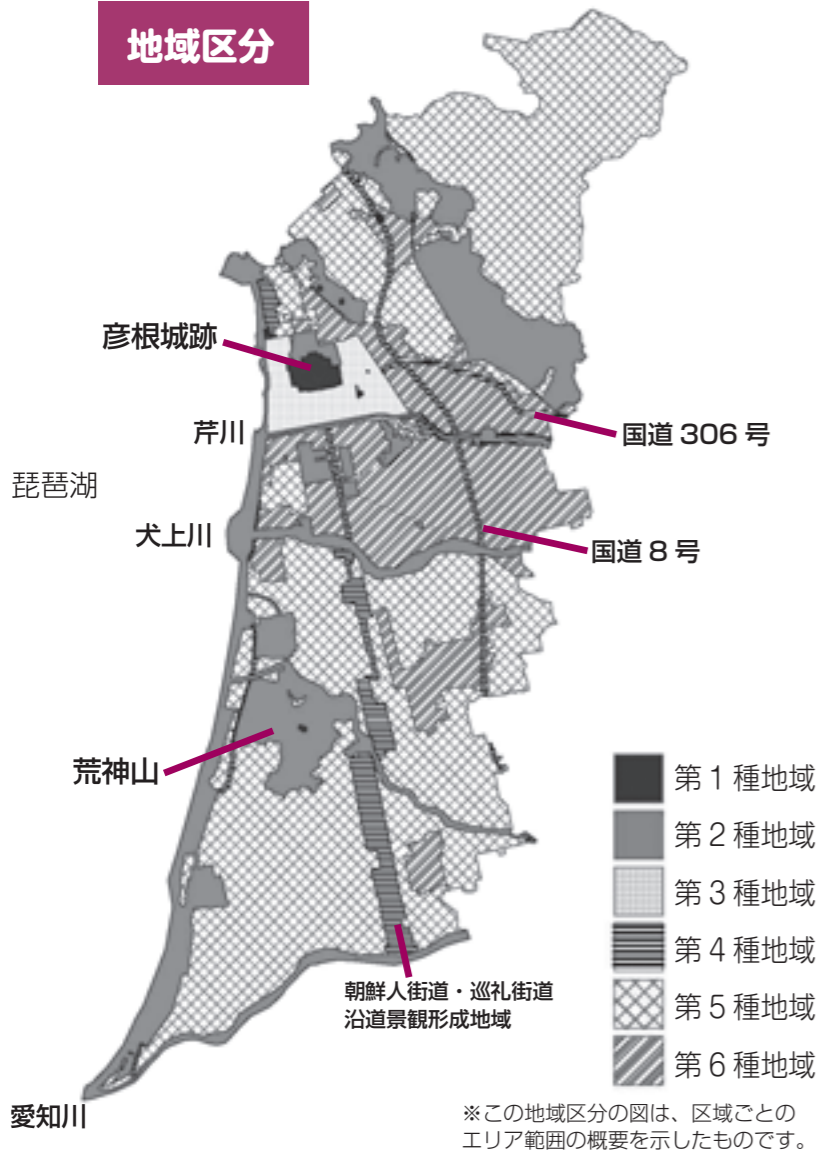
**禁止物件** 橋りょうやガードレールなどの構造物、信号機、街路樹には屋外広告物を設置することができません。

**経過措置期間**  
市条例の施行により、新しい許可基準に適合しなくなる屋外広告は、条例施行後3年間は、旧条例の許可基準で引き続き許可を受けることができます。

**許可基準** 許可が必要な場合、地域別で屋外広告物の種類ごとに高さ、面積、色彩などの詳細なルールを定めています。

許可期間終了までに、許可基準に適合させるための改修、移転、除却その他の措置をとる計画書を提出します。その後、相当と認められた場合に限り、条例の施行日から最長7年間の経過措置が認められています。

## 地域区分



※この地域区分の図は、区域ごとのエリア範囲の概要を示したものです。

一般競争入札で  
市有地を売却します

市立病院

一般競争入札で市有地の購入者を募集します。  
所定の申込書に必要事項を書き、市立病院 病院総務課にお持ちください(簡易書留での郵送も可能です)。

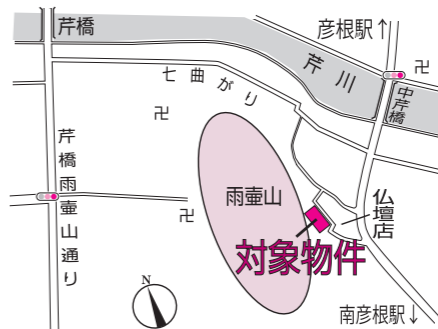
**売払物件** 左表のとおり  
**申込書などの配布、受付期間** 5月1日(金)～6月1日(月)(必着) ※持参の場合は、土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分  
**配布場所** 市立病院 病院総務課(市立

物件所在地	芹川町字布浦1430番18
地目	宅地
面積	251.65㎡
予定価格 (最低売却価格)	7,595,000円
入札会場	市立病院3階3-2会議室

売払物件

病院3階) ※彦根市ホームページからダウンロードすることもできます。

**入札日時・場所**  
6月8日(月) 午後1時30分  
3-2会議室(市立病院3階)  
**申込・問い合わせ先** 病院総務課 (TEL:077-853398 八坂町1882) ☎22-6050番(内線3514番)、FAX:07754番



一般競争入札

一般競争入札とは、あらかじめ公表された最低売却価格以上で、最も高い価格をつけた個人または法人に売却する方法です。一定条件を満たせば、どなたでも参加できます。

停電のご案内とお願い

市立病院

法律で義務づけられている年1回の電気設備の点検を行うため、停電を実施します。ご理解とご協力をお願いします。  
**日時** 5月24日(日) 午前11時30分～午後2時30分(予定)  
**場所** 市立病院(八坂町) 全館  
**停電中のお願**

- ▼午前10時30分から午後3時30分まで、救急車の搬送受け入れを停止します。
- ▼急病の場合(内科および小児科は、休日急病診療所(市立病院敷地内、くすのきセンター1階)☎22-1119番)の利用をお願いします。
- ▼照明が非常用電灯に切り替わるため、院内全館が暗くなります。
- ▼エアコン、テレビ、冷蔵庫などが使用できません。
- ▼一部のトイレが使用できません。
- ▼エレベーターは台数を減らして運転します。
- ▼レストランは臨時休業となります(コンビニエンスストアは営業します)。
- ▼X線、CTなど一部の医療機器が使用できません。

**問い合わせ先** 病院総務課 ☎22-6050番(内線35

19番)、FAX:26-0754番

彦根市経済活性化対策  
住宅改修等促進事業

**申込期限は5月15日(金) 午後5時15分必着です**

地域経済振興課

この事業は、市民の皆さんが市内に本社がある法人または市内に住所がある個人の施工者を利用して、自宅の改修などを行う場合に、その経費の一部を助成する制度です。平成27年度の**第1回事前申し込みの受付期限は5月15日(金)**です。助成制度の利用を希望する人は、早急に事前申し込みをしてください。

助成金額、助成の対象となる条件、申込方法など制度の詳細は、広報ひこね4月1日号または本事業の手引きをご覧ください。



医療費のお知らせを送付します

国民健康保険の加入者に、国民健康保険の加入者に、「医療費のお知らせ」を送付しています。

この通知は、同じ月に医療機関で受診した人の医療費を世帯ごとに年間6回お知らせしているものです。

皆さんが負担している保険料などを、医療費として有効に活用するために、適切な受診を心がけていただくよう、今年度も引き続き実施します。

なお、後期高齢者医療保険の加入者には、滋賀県後期高齢者医療広域連合から同様のお知らせが送付されます。

その他の医療保険に加入している人は、それぞれ加入の医療保険者にお問い合わせください。

**問い合わせ先** 国民健康保険課 ☎30-6112番、FAX:21-2220番

ご利用ください  
小規模企業者小口簡易  
資金貸付制度

地域経済振興課

小規模企業者小口簡易資金貸付制度とは、小規模企業者の皆さんに、経営の安定を図るための資金を、原則、無担保・無保証人で融資する制度です。

**貸付限度額** 1企業3口、同じ年度内の借入申込みは3回を限度とし、1、250万円以内です。ただし、既存の保証協会の保証付融資残高との合計は1、250万円を限度とします。

**返済期間**  
▼運転資金 5年以内(うち据置6か月以内)  
▼設備資金 7年以内(うち据置6か月以内)



金融機関 市内の滋賀銀行・

滋賀中央信用金庫・関西アーバン銀行の各支店

**担保・保証人** 無担保・無保証人(信用保証協会付)です。

ただし、法人の場合はその代表者が保証人となります。  
**資格条件** ①～⑥をすべて満たす人が対象です。

- ①市内で1年以上居住(法人の場合は、1年以上の所在実績)
- ②同一事業を営んでいること(事業所得に係る税の申告をされていることが必要)
- ③常時雇用する従業員の数が20人(商業・サービス業は5人、ただしサービス業のうち宿泊業・娯楽業は20人)以下の事業をしている人
- ④市税を完納している人
- ⑤小規模企業者小口簡易資金を再度利用する人は、次の要件を満たしていること。

この資金の借入残高のある人が重ねて借り入れを申し込む場合は、一元返済を直近1年以上延滞なく行っていることが必要です。

前借り入れたこの資金を県制度融資のセーフティネット資金(借換枠)または旧経営安定借換資金により借り換えした場合は、融資実行日より1年間を経過し



ていることが必要です。

⑤金融機関から取引停止処分を受けていないこと。

⑥滋賀県信用保証協会を利用できる資格を有すること。

**手続き方法** 応接により、制度の説明などを行います。彦根商工会議所(中央町3-8)☎22-4551または稲枝商工会(稲部町607-1)☎43-22001にご相談ください。

留意事項

申込み手続き後に、彦根市中小企業金融審査会で貸付の可否を審査して、その結果を申込者と信用保証協会に通知します。なお、貸し付けの実行には、別途、信用保証協会の審査があります。

問い合わせ先

地域経済振興課 ☎30-6119番、FAX:24-9676番

ごみの処理手数料を一部改定します

清掃センター

一般廃棄物の収集や運搬、処分の際に、ごみ収集車両の燃料費や電気料金の上昇などにより増加しています。

そこで8月から、清掃センターに搬入される家庭から出る燃やすごみ、事業活動から出る燃やすごみ、粗大ごみの処理手数料、特別収集証紙の料金を下表のとおり改定します。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

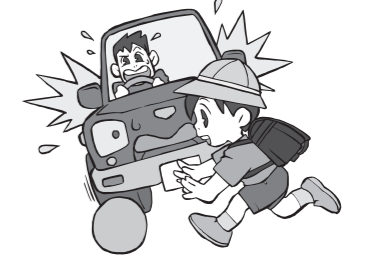
**問い合わせ先** 清掃センター ☎22-2734番、FAX:24-7787番

		7月31日(金)まで	8月1日(土)から
家庭	燃やすごみ	40kgを超える場合、20kgまでごとに180円	40kgを超える場合、20kgまでごとに220円
	燃やすごみ	20kgまでごとに260円	20kgまでごとに340円
事業者	粗大ごみ	20kgまでごとに400円	20kgまでごとに440円
	燃やすごみを地域の了解を得て集積所に出す場合(特別収集証紙)	240円/枚	300円/枚

# 交通事故のない 安心な暮らし

## 交通安全対策課

昨年、市内で自動車を運転する人が起こした交通事故の件数は588件です。便利な自動車ですが、1日1件以上の交通事故が起きています。一方、路線バスなどの公共交通は比較的安全な乗り物です。市内には路線バスが11路線で運行中です。日中でも1時間に1便程度運行している路線もあります。



安全・安心のために、公共交通機関を利用して、なるべく自動車を運転しない暮らしを考えてみましょう。

## 春の全国交通安全運動 5月11日(月)～同20日(水)

20日(水)は、「交通事故死ゼロを目指す日」です。

問い合わせ先  
交通安全対策課 ☎ 30-6134、FAX 24-5211

### 路線バス、愛のりタクシー回数券9千円分を交付します

加齢や身体の不調などによって、いつかは自動車を運転できなくなる日がやってくる。計画の策定などの過程で、

滋賀県警察本部交通安全課では、有効な免許証を自主返納した人を対象に、タクシーの料金などを割り引く支援をしています。湖東圏域公共交通活性化協議会(交通安全対策課内)では、この制度と連携し、運転免許証を自主返納された人を対象に、路線バスまたは愛のりタク

シーの回数券(9千円分)いすれかを交付しています。運転に不安を感じたら、運転免許証の自主返納を検討してください。

問い合わせ先 滋賀県警察本部交通安全課 ☎ 077-522-1231番 湖東圏域公共交通活性化協議会事務局(交通安全対策課内) ☎ 30-6134番、FAX 24-5211番

## 障害福祉課

### ひこね障害者まちづくりプラン(彦根市障害者計画)の中間見直し・第4期彦根市障害福祉計画の策定

「ひこね障害者まちづくりプラン(※1)」の中間見直しや、「第4期彦根市障害福祉計画(※2)」の策定を平成26年度に行いました。

計画の策定などの過程で、障害のある人やその家族、障害者団体の代表者、障害福祉サービス事業者、公募市民などで構成される彦根市障害者福祉推進会議で審議いただきました。また、計画案の意見公募手続を経るなどして、障害当事者をはじめ多くの皆さんに参画いただきました。



要版と調査報告書(※3)は、ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

※1 障害者基本法に基づく、障害のある人のための市の施策に関する基本計画であり、障害福祉サービスやまちづくりなど、障害者施策全般に目標や目標達成の方策などを定めます。

※2 「障害者総合支援法」に基づき、市の各年度の障害福祉サービスの種類ごとの必要な量の見込みと、見込み量確保のための方策などを定めます。

※3 障害のある人や保護者、サービス事業者の実態とニーズを把握するため、アンケート調査と、障害者関係団体に対するアンケート調査の実施結果。

問い合わせ先 障害福祉課 ☎ 27-9981番、FAX 26-1767番

## しぜんの色をみつけに行こう!

さわやかな新緑の中で、クイズなどを楽しみながら「色探し」をして、自然と触れ合います。

日時 5月10日(日) 10:00～11:30  
集合場所 園子どもセンター(日夏町)玄関前(雨天時は多目的室)

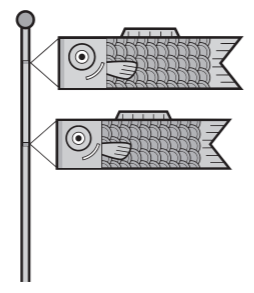
対象 5歳～小学6年生の子どもとその保護者  
定員 10組(先着順)

費用 無料  
持ち物 虫めがね、飲み物、汗ふきタオル、帽子、長袖、長ズボン

申込開始日 5月2日(土)8:30～  
申込・問い合わせ先 園子どもセンター ☎ 28-3645、FAX 28-3646  
※電話か直接窓口で申し込んでください。

**子育て講座 「親子でふれあい遊び」**

〈内容〉親子で手遊びや歌に合わせてのふれあい遊びを楽しんだり、簡単なストレッチャをしたりします。〈日時〉5月14日(水) 午前10時～同11時30分 〈場所〉園子どもセンター(日夏町) 多目的室 〈対象〉平成24年4月2日～同26年4月1日生まれの子どもの保護者 〈定員〉25組(先着順) 〈費用〉1家族につき200円 〈申込期間〉5月7日(水)～



同12日(火) 〈持ち物〉筆記用具、飲み物、タオルなど 〈申込・問い合わせ先〉園子どもセンター ☎ 28-3645番、FAX 28-3646番 ※電話か直接園子どもセンター窓口で申し込んでください。

## 日本語ボランティア体験会

〈内容〉外国人に日本語を教えるボランティアを始めてみたい人を対象に開催します。指導に必要な知識についてのミニ講座や、実際に日本語の指導を体験します。〈日時〉5月20日・同27日(全2回) いずれも水曜日の午後7時～同8時30分 〈場所〉市民会館(尾末町)会議室 〈対象〉18歳以上(高校生は除く) ※特別な資格や免許は必要ありません。

〈費用〉無料 〈申込期限〉5月19日(火) 〈申込・問い合わせ先〉彦根市国際協会事務局(彦根市国際交流サロン内)(市民会館1階) 土・日曜日、祝日は休館 ☎ 22-59931番、FAX 22-13998番

## スマイルダイエット教室

おなかまわり、スッキリ!



〈内容〉ウォーキング・ストレッチ・エアロビクスなど気軽にできる運動をします。

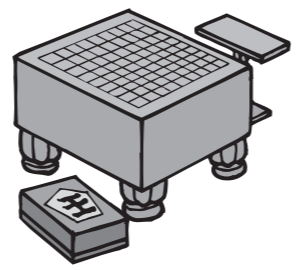


無理のない運動で脂肪を燃焼します。

〈日時〉5月25日、6月1日、同15日、同22日、7月6日、同13日、同27日、8月3日(いずれも月曜日。全8回)の午後7時～同8時30分 〈場所〉市民体育センター(松原町)第2競技場 〈対象〉市内在住・在勤・在学の16歳以上の人 〈定員〉25人(先着順) 〈費用〉4千円 〈講師〉市民体育センター指導員・前川麻紀 〈申込・問い合わせ先〉市民体育センター ☎ 23-22993番 ※電話か、直接窓口で申し込んでください。

## 子ども将棋教室

〈内容〉将棋にふれることにより、考える力や集中力をつけ



ることが出来ます。「全く初めてだけでもやってみよう」、「好きだけどやる機会がなかった」、「さらに腕前をあげたい」という小学生の皆さん。脳のトレーニングをするつもりで気軽に参加してみませんか。

〈日時〉第1回5月30日(土)、2回目以降 平成28年2月までの各月最終土曜日(12月のみ19日(土))全10回 午後1時30分～同3時 〈場所〉園子どもセンター(日夏町) 〈対象〉小学生 〈定員〉初級20人・中級20人(先着順) 〈費用〉500円(テキスト、保険代を含みます) ※中途退会、欠席による返金はしません。 〈申込開始日〉5月7日(水) 〈申込・問い合わせ先〉園子どもセンター ☎ 28-3645番、FAX 28-3646番 ※電話か、直接窓口で申し込んでください。

創業33年 まごころこめてお手伝い

**滋賀ペット葬儀社**

琵琶湖動物霊園 心塔  
お迎え・火葬・納骨供養 年中無休

日本ペットランド

**0749-26-2269**

**総合住宅リフォーム**

住まいのことなら何でもおまかせ!!

屋根・外壁 塗装 月々 **5,000円**～(ローン有)

**(株)三共** [本社]彦根市和田町41-11 [支店]近江八幡市十王町339-6-102

☎ **0120-272-852** 株式会社三共は、京都サンガF.C.のオフィシャルスポンサーです

ひこねエコマーケット

「内容」家庭で不用になった物や手作りの品を提供するフリーマーケットです。〈日時〉5月30日(日) 午前10時30分～午後3時(雨天中止) 〈場所〉市立病院(八坂町 彦根市立病院ふれあいまつり会場内) 〈申込期限〉5月20日(水) 〈出店料〉1ブース500円 〈問い合わせ先〉園生活環境課 ☎30・6116番、FAX27・0395番 〈申込方法〉往復はがきの往信の裏面に①住所②氏名③電話番号④出店品目⑤出店者人数⑥搬入に使用する車両のナンバー⑦出店希望日を、



ひこねエコマーケット会場の様子(昨年)

返信の表面に①住所②氏名をそれぞれ書いて、園生活環境課(Tel.0522-85001 元町4-2)まで郵送してください。

男の生き方セミナー

おとこ塾

これが男の生きる道

「内容」これからの人生をもっと楽しく元気に過ごすために料理作りや、大学教員や地域で活躍する人などから、心豊かに生活するヒントを伝授していただきます。最終回では次世代交流としてウイズおやこ広場に参加している子どもと一緒にイベントを楽しみます。〈開催日等〉下表のとおり 〈時間〉いずれも午前10時～正午(第4回のみ午前9時～正午) 〈場所〉男女共同参画センター「ウイズ」(平田町)会議室・調理実習室 〈対象〉市内に在住・在勤・在学の男性 〈費用〉1,500円(全5回)(第2・4・5回合わせて別途材料費3千円) 〈定員〉20人(先着順) 〈申込期間〉5月1日(金)～同29日(金) 〈持ち物〉▼第2・5回 エプロン、三角巾、ふきん2枚 〈託児〉1人1回300円(0歳～就学前 要予約) 〈申込・問い合わせ先〉男女共同参画セ

ンター「ウイズ」 ☎・FAX 24・3529番 ※電話、FAX、または直接窓口で申し込んでください。

Table with 2 columns: 月日 (Date) and 内容 (Content). It lists five events from May 30 to August 8, including topics like 'How to live well in life', 'Men's kitchen', '彦根's good spots', 'Watercolor challenge', and 'Summer fun'.

手話奉仕員養成講座後期(基礎)

「内容」聴覚障害のある人のコミュニケーションの円滑化を支援するために、障害福祉の概要や手話の基礎を学びます。手話で自分の考えや意見を伝えられて、聴覚障害のある人と自由に会話できる人を養成することを目的としています。〈日時〉6月4日(休)～平成28年3月10日(休) 午後7時～同9時ほか(全27講座) 〈場所〉障害者福祉センター(平田町)多目的室ほか 〈対象〉手話奉仕員養成講座前期(入門)修了者で手話の学習または活動を継続している人が、手話サークルなどで活動歴が2年以上かつ簡単な日常会話を手話でできる人で、次のA・Bを満たす人 A 全課程を履修できる人 B 18歳以上(高校生を除く)で市内に在住・在勤・在学の学生の人 〈定員〉20人(申込者多数の場合は抽選) 〈申込期間〉5月1日(金)～同15日(金) 〈参加費〉3,240円(教材費) ※イベントなどへの参加費は自己負担 〈その他〉都合により、日程や会場を変更する場合があります。 〈申込・問い合わせ先〉障害福祉課(Tel.522-00041 平田町59

4) ☎27・9981番、FAX 26・1767番 ※障害福祉課、総合案内(市役所1階)支所、出張所にある申込用紙に必要事項を書いて、障害福祉課に直接申し込むか、郵送またはFAXで申し込んでください。

第1回荒神っ子クラブ

「趣旨」子どもたちが、日常生活では味わうことのできない野外体験活動をする日帰りキャンプです。自然の中で、思いっきり遊んでたくさんの方と友達を作り、楽しい1日を過ごすしてみませんか。〈活動内容〉野外クッキング、レクリエーション、キャンプ作り 〈日時〉6月7日(日)午前10時～午後4時(受付は午前9時30分) 〈場所〉雨荒神山自然の家(日夏町) 〈対象〉小学4～6年生 〈定員〉20人程度(先着順) 〈申込期間〉5月1日(金)～同17日(日)(7・11日は休み)の午前8時30分～午後5時15分 〈参加費〉千円(野外クッキング材料費) 〈その他〉参加者には後日詳しい案内を送付します。 〈申込・問い合わせ先〉雨荒神山自然の家 ☎28・1872番 ※電話がFAXで申し込んでください。

にいた頃、地元の隣にあるサン・パウロ市へよく遊びに行きました。サン・パウロ市に住んでいる友達と一緒にレストランに行ったときに、店員にお金を支払った後、ずっとおつりを待っていました。そうすると、「ここはサン・パウロだから、そんな小さいお金のおつりは返ってこないよ」と友だちから言われました。私は「おつりが出ないなんてありえない…せめて鉛ちゃんぐらい!」と思うほどショックでした。

その出来事から数か月後、私が通っていた大学にアメリカから講師が来ました。その講師は、私が街を案内した時に、どの飲食店に行ってもどうしても店員にチップをあげたくなりました。「ブラジルでは店員にチップをあげる習慣がないから、しなくてもいいのよ」と言ったら、講師は「アメリカではチップを出さない人がとても無礼に見えるので嫌だ」と答えました。「なるほど～」と、私は講師の考えに納得しました。

店員がきちんとおつりを返さないことをありえないと思う人もいれば、店員にチップをあげないことをありえないと思う人もいることに気づきました。

文化の違いって不思議なこともあります。考え方を広げることでもできるのではないのでしょうか。

【彦根市国際交流員 ナターリャ】

ナターリャの部屋

第11回 鉛ちゃんのおつり

私が教師を務めている『多文化交流教室』では、ポルトガル語やブラジル特有の文化を教えています。その授業で紹介した文化の一つに、生徒があげんとした文化があります。それは、ブラジルのおつりの出し方です。

ブラジルには「鉛ちゃんのおつり」という習慣があります。例えば、パン屋に行って、3.42リアル(ブラジルの通貨)のパンを買ったとします。細かいお金がないので5リアルで払うと、1.58リアルのおつりが返ってくるはず。しかし、実際に返ってくるおつりは1.55リアルと、3個の鉛です。これが「鉛ちゃんのおつり」です。

つまり、ブラジルでは0.01から0.04リアルまでの金額はお金で返ってくるのではなく、鉛やガムなどのお菓子で返ってくるのが珍しいのです。

そのおつりの出し方が気に入らないブラジル人もいますが、最近では、地域によって小さい金額のおつりを全く出さない店もあります。ブラジル



▲母語教室の一場面(昨年)

ポルトガル語の母語教室 「内容」ブラジルにルーツを持つ子どものための教室です。ポルトガル語やブラジルの文化を学びます。ポルトガル語や子ども自身がつながりを持つ国の文化を知ることで、親とよりよいコミュニケーションをとることができます。 〈日時〉6月13日～平成28年2月20日(月2回、土曜日に開催。全18回)の午前10時～正午 〈場所〉大学サテライト・ブラザ彦根(アル・ブラザ彦根6階大東町) 〈対象〉市内に在住・在学の小・中学生でポルトガル語を母語とする人 〈定員〉15人(先着順) 〈費用〉無料 〈申込期間〉5月1日(金)～6月12日(金) 〈講師〉ナターリャ・アブレウ(彦根市国際交流員) 〈その他〉初回は保護者と一緒に参加してください。趣旨や学習内容などを説明します。

送迎はありません。 〈申込・問い合わせ先〉 園人権政策課 ☎30・6113番、FAX24・8577番 ※電話で申し込んでください(ポルトガル語の通訳がいます)。

全国戦没者追悼式参列者

「内容」8月15日(日)に日本武道館で開催予定の全国戦没者追悼式に参列する遺族を募集します。〈対象者〉原則として戦没者(原爆、一般戦死戦没者を含む)の配偶者、子、父母、兄弟姉妹、孫(原則1柱1回限り)で、8月14日(金)・同15日(土)の1泊2日の団体行動ができる人(介護者の同行可) 〈定員〉滋賀県内で50人(応募者多数の場合は抽選) 〈参加費〉5千円程度 ※介助者の参加費用(交通費、食費など)は全額自己負担 〈募集期限〉5月31日(日)(当日消印有効) 〈申込・問い合わせ先〉園健康福祉政策課保護・援助担当(Tel.5220-8577 大津市京町四丁目1-1) ☎077・5228・3514番 ※はがきに①郵便番号、住所、氏名、生年月日、性別、戦没者との続柄、電話番号、介助者の有無、②戦没者の氏名、本籍都道府県名、陸軍・海軍の別を書いて申し込んでください。



# 消防だより

彦根市消防本部予防課 ☎22-0332・FAX22-9427

# ばーとぶるメッセーじ 2014

特選作品 紹介



※掲載している学年は 応募当時のものです



## 人権について

小山 舞桜さん

(西中学校2年)

小学生の頃から、人権の学習は何回もしてきた。「人権」と一言で言っても、いろいろな意味があり、とても難しいものである。部落差別、女性問題、子どもの人権、高齢者の人権など、それぞれが抱える問題は別々だが、すべての人権において「人が人らしい気持ちは」を持っていれば、全ての問題は解決するのではないかと私は思う。

先日、母と一緒に車で買い物に出かけたときのことである。大きな交差点で信号が赤になったので車は止まった。私の車の前には数台の車も止まっていた。私は何気なく、歩道を渡る人たちを見ていた。歩道の信号が青になり、学生や親子たちが横断歩道を渡り始めた。大きな荷物を自転車のかごに入れたおじいちゃんや渡ろうとしたとき、おじいちゃん

はバランスを崩し、自転車ごと転んでしまった。母もその様子を見ていたようで、母と私は同時に「あつ」と言った。すぐに起き上がれるだろうと思っていたが、おじいちゃんも自転車の下じきになって、なかなか起き上がれなさそうだった。「誰か早く助けてあげて!!」私は心の中で思った。周りを歩いている歩行者の人たちは気付いていないのか、誰も手を貸さそうじゃない。

「危ないから待てよ。」  
母はそう言って、車を飛び出して行った。母は、おじいちゃんの元へかけ寄り、話しかけて自転車を起こそうとしていた。でも、どんなに頑張っても、自転車は起き上がらない。どうやら自転車は横断歩道の入り口にある植木に引っかかっているようだった。いつもとは違う母の焦っている顔を見た私は、思わず車から飛び出し、母の元へ走って行った。

「お母さん。大丈夫?」  
それから、母と私は頑張って自転車を起こそうとした。そこに、年配の女性も加わり、三人がかりで自転車をやっと起こすことができた。お

じいちゃんに大きなケガはなさそうだった。私たちに何度も頭を下げ、自転車を押して行った。交差点の信号は、気付けば赤から青に変わっていた。母の車の後ろは、大渋滞だった。母と私は、急いで車に乗り込み、車を走らせた。

「おじいちゃん、ケガがなさそうでも母に言った。焦った顔からいつも通りの顔になった母も、おじいちゃんにケガがなかったことを喜んでた。母はふと、私に言った。  
「舞桜は、さっき誰か助けてあげてって思わなかった?」

私はハッとしました。母に私の心の中を見透されているような気持ちになった。  
「誰か、誰かと人任せにするのではなく、その誰かに自分なりにささい。誰にでも思いやりの気持ちを忘れたらあかんよ。」

困っている人がいたら助けてあげる。そんな当たり前のことができない人がたくさんいる。あの交差点で、おじいちゃんが転んだのを見ていた人は私たちだけではないはずだ。心

## スプレー缶の取り扱いに注意してください

私たちは、日常生活で殺虫剤や消臭剤などのスプレー缶製品やカセットボンベなどをさまざまな場面で使っています。

殺虫剤のスプレー缶の自身は殺虫成分と、それを溶かすための溶剤、そして噴射剤などが入っています。現在、使用されている代表的な噴射剤は、LPガスやジメチルエーテルで、家庭用スプレー缶のほとんどがこのガスを使用しています。

これらのガスは非常に燃えやすい性質があるため、取り扱いには注意が必要です。



## スプレー缶による火災事例

①スプレー缶のガス抜きを室内で行ったところ、換気が不十分であったため、近くで使用していた

## スプレー缶の取り扱い

火災事例のように、スプレー缶の火災や事故の多くは、誤った取り扱い方法によって火災が発生しています。

③ガス抜きせずにスプレー缶を廃棄した。清掃車の荷台の中で他のごみと一緒に圧縮されたときに、自身の可燃性ガスが漏れて火花によって引火して火災になった。

②風呂場の虫を退治しようと殺虫剤を噴射した後、十分に換気せずに風呂釜のスイッチを入れたため、風呂場に滞留していたガスに引火して火災になった。

④直射日光の当たる場所や自動車内など高温になる場所に置かないでください。



②スプレー缶を本来の用途以外に使用しないでください。

③使用する前に注意書を確認し、注意事項を守って使用してください。

④噴射剤として使用されるガスは空気が重いいため、換気扇では十分な換気効果が得られません。スプレー缶を廃棄する時は自身をすべし、使い切った後に、風通しのよい屋外で専用の機器を使って穴を開け、廃棄してください。



▶内容物ができるだけ使い切ってください。内容物が残っている状態で勢いよくガスが出る場合があります。

## 選評

大きな交差点での事件。それが「人権」は思いやりの気持ちと気づくことに繋がったのです。そして、交差点での周りの皆が人間としての思いやりを持っていたが、行動を起こされたのはお母さんでした。思いやりのお母さんでも、誰かに期待するのはなく、自分から行動に移さなければ何もしていかないと同じと、お母さんから学ばれたことを嬉しく思います。

の中で助けたいと思っても、行動に移さなければ何もしていかないと同じである。常に思いやりの気持ちを持ち、それを行動に移す、私は母から学んだ。  
世界中の人たちが、思いやりの気持ちを持っていれば、「人権侵害」という言葉はなくなるのではないだろうか。母から学んだことを胸に、誰かではなく私が思いやりの輪を広げるために、行動していきたい。

**シロアリ駆除キャンペーン** 限定30棟 6/30まで

1階床面積16坪を特別価格にて防蟻工事を実施いたします!!

通常価格 120,000円(税別)のところ **76,000円** (税別)

※16坪以上は、1坪/6,500円(税別)ずつ追加となります。※キャンペーン価格は、レギュラー施工に限りです。

お申込みの際に「広報ひこねを見た」と必ずお伝え下さい。

まずは、お気軽にお電話ください。イ・ヤ・ナム・シ・ナ・シ

**Nuc 中部白蟻研究所** ☎0120-187647

〒612-8473 京都市伏見区下鳥羽広長町152 対応エリア: 京都府・滋賀県・大阪府

**広報ひこねへの広告を募集しています**

掲載料 1枠 3万円

大きさ 縦 45.5mm 横 86mm

申込締切 原則、発行日の1か月前

※詳しくはお問い合わせください。

申込・問い合わせ先 市秘書広報課 ☎30-6103、FAX22-1398

貴社の広告を掲載してみませんか

〈 広告欄 〉



※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先など
彦根城博物館出張講座 「あなたの街の歴史探訪」 【第1回】	5月9日(出) 10:00~11:30	東地区公民館 (大東町)	「彦根城下内町大通りの歴史」と「天寧寺の井伊直弼像」をテーマに、学芸員が身近な地域の歴史や文化財を紹介します。 費用:100円(資料代) 定員:60人 彦根城博物館 ☎22-6100、FAX22-6520
介護家族のつどい 「ほっこり」	5月12日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換をしたりする会です。気軽にご参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
介護家族のつどい 「ほっこり・らぶ」	5月12日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	若年認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
街中サロン	5月13日(水)、同23日(出) 10:00~15:00	川地工務店「minto」 (長曾根南町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。成人期の人の参加もお待ちしています。 NPO 法人彦根育成会 ☎24-8624、FAX26-1747
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物 春の収穫祭	5月15日(金) 11:30~13:30	滋賀大学生協前広場 (馬場一丁目)	県内の生産者が、環境こだわり農産物や心をこめて育てた新鮮で安全な野菜、果物、加工品等を販売します。(小雨実施) 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1141
みずほ寄席vol.11 陽気に浮かれて落語会	5月16日(出) 14:00~ (開場13:30)	みずほ文化センター 練習室 (田原町)	出演:【落語】桂寅之輔、笑福亭飛梅(とびうめ)、笑福亭喬若(きょうじゃく) 【お笑い】代走みつくに 費用:前売500円、当日600円(全席自由) 販売所:アル・プラザ彦根、ビバシティ平和堂、ひこね市文化プラザほか みずほ文化センター ☎43-8111、FAX43-8112
ひこねで朝市	5月17日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内 (尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、醤油、湖魚料理などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、Eメール hikonedesaichi55@gmail.com
彦根市精神障害者家族会 「集まろう会」	5月19日(火) 13:30~16:00	障害者福祉センター (平田町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
元気21歩こう会	5月21日(木) 9:00~10:30	集合場所 荒神山公園第1駐車場 (日夏町)	爽やかな風を受けながら山崎山の眺望を楽しみましょう。 費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(☎健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870



春の文化祭

【5月の行事】

主催 彦根市・彦根市教育委員会  
問い合わせ先 彦根市教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080

行事	期間	時間	会場	入場料
第57回彦根写真連盟展	5月2日(出)~5月5日(火・祝)	10:00~17:00(5日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
ひこね市文化プラザ ピアノ開放 ピアノメンバー演奏会	5月6日(水・振)	14:00(13:30開場)	文化プラザ・エコーホール	有料
彦根おやこ劇場 幼児低学年「ふくろうぼうや月夜のぼうけん」	5月10日(日)	10:45(10:30開場)	南地区公民館	無料※
華道翠香流・一期一会の会 いけ花展(花塚祭・花の席と茶の席)	5月10日(日)	9:00~17:00	市民会館・ギャラリー	無料
みずほ文化センター みずほ寄席Vol.11「陽気に浮かれて落語会」	5月16日(出)	14:00(13:30開場)	みずほ文化センター・練習室	有料
絵画サークル「セルリアン」 第25回セルリアン展	5月22日(金)~24日(日)	9:30~17:00(24日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
みずほ文化センター 朗読公演「読んで楽しむことばの世界」	5月23日(出)	14:00(13:30開場)	みずほ文化センター・練習室	有料
第16回みずほいけ花展	5月23日(出)、24日(日)	9:00~17:00(24日は16:00まで)	みずほ文化センター多目的ホール	無料
ひこね市文化プラザ ベビーといっしょにコンサート	5月28日(木)	10:30(10:00開場)	文化プラザ・メッセホール	有料

※会員は無料、当日入会可(有料)

学芸員による「出前講座」

彦根教育委員会文化財課、歴史民俗資料室、彦根城世界遺産登録推進課、彦根城博物館の職員が、日ごろの文化財調査・研究の成果を、市内各所に出向いてわかりやすく説明します。自治会や老人会の研修、学校での郷土学習などにご利用ください。

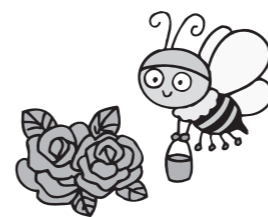
出前講座のテーマ例 下表のとおり  
時間 1~2時間程度

- 彦根城**
  - 彦根城を歩く
  - 彦根城の築城と城下町の建設
  - 彦根城の石垣保存修理について
  - 江戸時代の石垣の魅力
  - 彦根城の堀
  - 玄宮楽々園
  - 彦根城下町の姿
  - 彦根城下町を歩く
  - 彦根城の世界遺産登録推進事業
- 井伊直弼**
  - 「直弼かるた」で遊ぼう
  - 井伊直弼の生涯※「直弼かるた」を用いた学習も可能です
  - 井伊直弼のこころ
  - 井伊直弼の茶の湯
  - 井伊直弼と幕末の社会
- 彦根城博物館の魅力**
  - 彦根藩主井伊家の歴史
  - 家康に天下を取らせた男 井伊直政
  - 「井伊の赤備え」部隊の活躍
  - 「関ヶ原合戦図」を読み解く
  - 彦根藩の家臣たち
  - 国宝「彦根屏風」の世界
  - 井伊家伝来の大名道具
  - 井伊家歴代の甲冑を極める
  - 大名の婚礼調度
  - 湖東焼の魅力

費用 無料(資料費・材料費は実費負担です)  
日時など ご相談に応じます。  
申込期限 講座の準備などのため、開催希望日の1か月前  
申込・問い合わせ先 彦根教育委員会文化財課歴史民俗資料室 ☎27-3544、FAX27-3554

- 江戸時代の漆工芸
- 日本刀に親しむ
- 武家とデザイン 一武運と富貴の祈り—
- 彦根の文化と暮らし**
- 縄文人の暮らしと文化
- 弥生人の暮らしと文化
- 古代の遺跡
- 古代・中世の交通史
- 彦根藩の村支配
- 城下町の生活
- 旧彦根藩松原下屋敷(お浜御殿)庭園
- 井伊神社
- 朝鮮人街道と朝鮮通信使
- 松原内湖の歴史
- 荒神山の歴史
- 彦根ゆかりの画人
- 書家・日下部鳴鶴の生涯
- 森川許六と絵画
- 彦根のカナダ移民
- ものから歴史を学ぶ**
- 勾玉づくり
- 荒神山古墳
- 荒神山に眠る文化財
- 発掘調査速報
- 彦根とその周辺の城館
- 佐和山城と城下町
- 地図と写真でふりかえる彦根の歴史

※現地案内ができるテーマがあります。申し込みの際にご相談ください。



市内の音楽団体による演奏会を行います。合唱、吹奏楽、管弦楽によるすてきな歌声や音色をぜひお楽しみください。  
日時 5月17日(日)午後1時(開場 午後0時30分)  
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)エコーホール  
団体(出演順) いなえ少年少女合唱団、せせらぎコーラス、コーラス「るん・るん」、彦根児童合唱団、コーラスやまびこ、あふみヴォーカルアンサンブル、歌声倶楽部ら・ら・ら、コールほなみ、彦根混声合唱団、滋賀県立大学オーケストラ、彦根吹奏楽団、近江高等学校吹奏楽部  
費用 無料  
問い合わせ先 彦根市民音楽祭実行委員会(古川さん) ☎23-0391

第65回「彦根市春の文化祭」  
春の市民音楽祭 協賛事業

5月6日(水・振) 14:00 エコーホール  
**エコーホールピアノメンバー第6回演奏会**  
**「ア・ピアチェレ」**

優れた音響特性のエコーホールで外国製フルコンサートピアノを使用して、練習を重ねたメンバーの成果発表。

**自由** 【発売中】一般500円 友の会 450円  
 学生(大学生以下) 無料(チケット要)  
 ※チケットはひこね市文化プラザ窓口のみ取扱いします  
 ※未就学児入場可

5月28日(木) 10:30 メッセホール  
**「ベビーといっしょにコンサート」**

0歳から親子で楽しめるコンサート。童話・唱歌・手あそびなど

**自由** 【発売中】一般500円 友の会 450円  
 未就学児無料(ベビーカーで入場できます)

6月7日(日) 16:00 グランドホール  
**Kiroro コンサート 2015**

「長い間」「未来へ」「Best Friend」...

あなたの心に染み渡る歌声をお届けします。

**指定** 【発売中】残席わずか  
 一般 5,500円  
 友の会 5,000円  
 高齢者・障害者  
 ・学生(大学生以下) 5,200円  
 ※未就学児膝上無料。  
 席が必要な場合は有料



6月30日(火) 昼公演14:00 夜公演18:00 グランドホール  
**宝塚歌劇星組全国ツアー公演**

ミュージカル・ロマン『大海賊-復讐のカリブ海- 作・演出：中村暁  
 ロマンチック・レビュー『Amour それは...』作・演出：岡田敬二



**指定**  
 【発売中】残席わずか  
 一般  
 1・2階 S席 7,300円  
 2階 A席 5,500円  
 友の会・学生(大学生以下)  
 ・障害者・高齢者  
 1・2階 S席 6,570円  
 2階 A席 4,950円  
 ※未就学児入場不可

ひこね市文化プラザ **友の会会員募集中!** 詳しくは☎26-8601へ  
 ひこね市文化プラザ **サポーターズ(運営ボランティア)募集中!**

5月の休館日 7日(木)、11日(月)、18日(月)、25日(月)

7月18日(土) 昼の部12:30 夜の部16:30  
**グランドホール**

**松竹大歌舞伎**



◆**演目**  
 一. 河竹黙阿弥作 天衣紛上野初花「河内山」  
 二. 「藤娘」長唄囃子連中  
 「芝翫奴」長唄囃子連中

**指定** 【発売中】  
 一般 一等席 7,000円 二等席 5,000円 三等席 3,000円  
 友の会 一等席 6,500円 二等席 4,500円 三等席 2,500円  
 学生(大学生以下)・障害者・高齢者  
 一等席 6,700円 二等席 4,700円 三等席 2,700円  
 ※未就学児入場不可

5月31日(日) 14:00 メッセホール  
**松竹大歌舞伎プレセミナー**

7月18日(土)開催の「松竹大歌舞伎」公演に先駆け歌舞伎の基礎知識や上演演目の見どころなどをわかりやすく解説します。

【出演】葛西聖司(アナウンサー・古典芸能解説)

**自由** 【発売中】一般500円 友の会 300円  
 ※未就学児入場不可

**早得!**

5月30日(土)までに「松竹大歌舞伎」のチケットを購入された人は、プレセミナーに100円で入場できます(本公演チケットを提示ください)。

9月12日(土) 17:00 開演 16:30 開場  
**グランドホール**

**平原綾香 CONCERT TOUR 2015~Prayer~**

23都市 29公演にわたる全国ツアー「平原綾香 CONCERT TOUR 2015 ~Prayer~」が6月からスタート。ミュージカルや洋楽カバーで魅せた圧倒的な歌唱力と表現力に、誰もが感動の涙を流した。~Prayer~...その言葉は平原綾香に相応しい。心を込めてお届けする珠玉のステージをお楽しみください!

**指定**  
 【6月6日(土)発売】  
 一般 6,800円  
 高齢者・障害者・学生(大学生以下) 6,500円

【発売中】  
 友の会 6,120円  
 ※未就学児入場不可

【各公演 発売初日の予約の取り扱いについて】  
 ※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。  
 ※窓口でのチケット引き取り・販売は**翌開館日**から承ります。

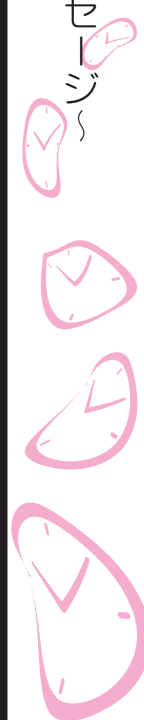
◎表記のチケット価格は、すべて税込価格です。  
 ◎高齢者は65歳以上です。学生、高齢者、障害者はひこね市文化プラザチケットセンター窓口のみの販売となります。証明できるものをご本人が提示してください。



幻の百間橋

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ



第224回

石田三成の佐和山城時代に松原内湖に架けられた百間橋は、当時、石田には過ぎたるものが二つあり、橋の左近に百間の橋と謳われたと伝わります。佐和山城の中でも、特に優れた存在と思われていたことがわかります。佐和山城の歴史は古いですが、城郭として最も整備されたのは、石田三成が城主になった文禄四年(1595)以降の工事のことです。領民が広く動員され、城郭や城下町が築かれました。百間橋が造られたのもこの時でした。



写真1 沢山城城址地図

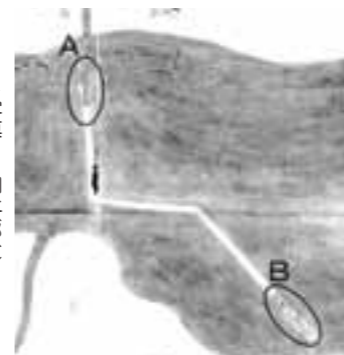


写真2 同上部分  
 A 百間橋 B 百間橋への大道

しかし、江戸時代になり、佐和山城が廃城となると、百間橋も姿を消しました。同時代の記録は皆無なため、その様子は江戸時代の絵図などから考へるしかない状況です。廃城になってから百年以上経った江戸時代中期、彦根藩では佐和山城の遺構を絵図に記録しました。沢山城之絵図(写真1)は、江戸時代中期の佐和山城跡の景観を描いたもので、佐和山城時代の遺構は「〇〇跡」と書き込まれています。この絵図から、山麓に二重の堀が掘られ、その内側に米蔵・馬屋などの施設、侍屋敷、町屋などがあつたことがわかります。内湖の対岸に位置する松原には蔵屋敷があり、山麓には平地が少なく、

十分な用地が確保できなかったため、城域の拡大を狙ったのでしよう。佐和山西麓と松原を往来するために築かれたのが百間橋です。絵図からは「百間橋」が大黒川の河口付近に架かっていたこと、百間橋の佐和山側は清涼寺正面のあたりから「百間橋への大道」があったことが読み取れます(写真2)。

ここで注目すべきは、松原側の「百間橋」に対し、佐和山側は「大道」と表現が異なっている点です。ここから考えて、両者の構造は異なっており、その表現から見て、松原側は橋状の構造物であったのに対し、佐和山側は内湖の湿地上に板を渡すなどして通行できるようにした道であった可能性が考えられます。

また、明治初期の古地図によると、内湖の中心に細長く「百間葎」という葎の生えた一角があつたことがわかります。位置および形状から見て、百間橋から大道へのルートに合致しているようすです。百間葎の浅瀬を利用して湿地上を歩けるようにして、そこから松原側に橋を架けたのでしようか。

そもそも、百間とは約180メートルのことですが、松原から清涼寺までは1キロメートル近くもあり、ちよつと百間ではなくとも、それをイメージできる距離のはずです。松原から百間葎までの橋ならば200メートル程度だったでしようし、百間葎はちよつと百間ほどの長さなので、これが当時の名称であれば、百間葎に架けた橋ということで百間橋と呼ばれた可能性もあります。

いずれにせよ、人目を驚かすような巨大な構造物が造られ、それがわずか数年で使われなくなり、姿を消したことも相まって、百間橋は人々の記憶に残り、後世に言い伝えられたのでしよう。

明治以降、松原には欄干に「百間橋」と記された橋もあつたようすが、本来の橋を継承するものではありません。同じ名前を付けたことからも、百間橋への思慕がうかがえます。

(彦根城博物館学芸員 野田浩子)

彦根城博物館は6月1日(月)に再オープンします。



# 話題のひろば

おめでとう ひこにゃん  
9回目の誕生日 ファン5000人が祝福

4月13日、彦根城博物館前でひこにゃんの9回目の誕生日セレモニーがありました。

小雨が降るあいにくの天気の中、全国のファンや観光客ら500人が集まり祝福しました。ひこにゃんはお菓子や似顔絵などのプレゼント30点と、誕生日ケーキが贈られると、手を頬に当てるなど喜びの仕草を見せてファンを楽しませていました。

今夏、ひこにゃんは井伊直弼公生誕200年祭や、アメリカ・ニューポート市で開催される黒船祭(7月17日~19日)などに参加します。世界に向けて、彦根の魅力の宣伝活動で忙しくなりそうです。



# 消費生活相談窓口つうしん

第76回

## 身に覚えのないアダルトサイト 請求先に連絡しないでください

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします。

携帯電話にショートメールが届いたので内容を確認すると、「アダルトサイト利用料金が支払われていないので、本日中午に電話連絡を求めるとの文面と、連絡先の電話番号が書かれていた。アダルトサイトに登録した覚えはないが、電話連絡をした方がよいだろうか。」

アダルトサイトから、身に覚えの無い請求を受けたという相談が増えていきます。まったく覚えのないサイトの運営者から、請求を受けた時には、無視をすることです。サイトの運営者に電話をかけることや、返信メールを送ると、相手に自分の連絡先を伝えてしまうことになるのでやめましょう。

彦根市消費生活相談窓口  
☎ 30・6144番(午前9時~正午、午後1時~同4時15分)



個人情報がもれてしまうことはありません。もっともらしく記載されていることを信じて、料金の支払いや返事をしないようにしましょう。困った時やわからない時は、消費生活相談窓口にご相談ください。

## 井伊直弼公生誕200年祭事業 ひこね菓子選手権 「ひこね菓子」のアイデア募集

井伊直弼公生誕200年にあたり、茶人としての直弼公の魅力を発信する機会とするため、「一期一会」の精神が伝わる創作菓子(抹茶に合うもの)を広く募集し、商品化を目指します。

内容 抹茶にあう和菓子、洋菓子  
参加条件

- ▶ 1個人または1団体につき3作品まで。ブローの人や、市外の人も応募できます
- ▶ 1作品につきエントリー用紙1枚を提出
- ▶ 書類選考会(8月)の通過者には、試食選考会(9月2日※)での試食品50個を提供(試食選考会の食材費は2万円を上限として実行委員会が負担します)

応募方法 応募用紙は、[困地域経済振興課](#)の窓口にあります。また、ホームページからもダウンロードできます。応募要項も窓口とホームページにありますので、詳しい内容を確認いただき、窓口か郵送またはメールで申し込んでください。

副賞 ①入賞者(3作品)に記念品と金一封  
②参加者全員に記念品

応募期限 7月31日(金)

その他 応募書類は返却しません。入賞作品の応募者は、氏名・職業または学校名・住所地の市町村名を公表します。入賞作品に選ばれても、商品化されない場合があります。入賞作品の商品化には、取扱店ごとにアレンジを加える場合があります。入賞者がプロの場合は、「ひこね菓子」関連イベントへの納品、報道関係者へのお店紹介などを、他の販売店より優先します。

問い合わせ先 ひこね菓子選手権実行委員会事務局(困地域経済振興課内) ☎ 30-6119、FAX 24-9676



◀「ひこね菓子」のロゴマーク

## 第29回 「もったいない」気持ち ゴミの減量と資源化トピックス

### 食品ロスの現状

食材や料理が食べられる状態にあるにも関わらず廃棄されることを「食品ロス」といいます。

日本では、年間約1、700万トンの食品が廃棄されています。このうち、食品ロスは、年間約500万トンから800万トンほど含まれると推計されています。

買い物に行く時は、「買わずに捨てる」「使い切る」「食べ残しをしない」「食べない」ことを考え、必要な分だけ買うようにしましょう。

### マイバックを持ち歩こう

レジ袋は石油からできています。年間約305億枚ものレジ袋が使用されており、1人当たり約300枚を使用していることになりました。

レジ袋1枚を作るために、原油3ミリリットルが必要になり、レジ袋をこみとして

処分するためにも多くの資源とエネルギーが必要になります。

普段からマイバックを買い物で使うことで、レジ袋の削減につながります。一人ひとりの取り組みが、ごみ減量、石油資源の節約、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の削減に貢献することになります。

日々の生活の中で、何気なく生活するのではなく、無駄を省く意識と「もったいない」の気持ちを持って生活しましょう。



問い合わせ先 困生活環境課 ☎ 30・6116番、FAX 27・0395番



# 健康だより

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)  
☎24-0816、FAX24-5870

## すくすく ベイビー



橋田 はるかちゃん (高宮町)



馬場 有里紗ちゃん (日夏町)



姫野 翔太ちゃん (後三条町)



ひこね元気計画21 マスコットキャラクター “コンキー君”

### プレママの歯科健診

妊娠中は、歯周病にかかりやすいといわれています。歯科健診や正しいブラッシング指導を受けてみませんか。妊婦さん同士の交流もあります。

日時 5月28日(木) 13:30～15:30  
(受付 13:15～13:30)

場所 くすのきセンター1階

対象 彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦

申込期間 5月1日(金)～同15日(金)

持ち物 母子健康手帳、手鏡、歯ブラシ、コップ、口ふきタオル

申込 必要

申込方法 健康推進課に電話かFAXで申し込んでください。携帯QRコードからの申し込みもできます。

その他 託児はありません。



プレママの歯科健診の申し込みQRコード

### プレママサロン ららら♪

妊婦友達を作りませんか。妊娠・出産や、これからの子育てのことなどみんなで楽しく話しましょう。

日時 5月29日(金) 13:30～15:00  
(受付 13:15～13:30)

場所 くすのきセンター1階

対象 彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦

持ち物 母子健康手帳

申込 不要

その他 託児はありません。



### ヨガ in 荒神山公園

年齢に関係なく、初めての人も参加できます。

日時 5月10日～7月12日 毎週日曜日  
6:30～7:30 (全10回 雨天中止)

場所 荒神山公園(日夏町) 野外ステージ

費用 無料

申し込み 不要(ヨガマットなどを持参ください)

講師 辻可奈子さん

問い合わせ先 高木・技研特別共同体 ☎21-3923

※雨天時は、園子どもセンター内

参加料 無料

主催 高木・技研特別共同体 ☎21-3923

ホームページ <http://www.takagizoen.co.jp/>

協力 彦根市子ども会指導者連合会、新生ひこね

エコマーケット「夢畑」実行

委員会、(社)あかるいまちづく

りの会、滋賀県立大学廃棄物

バスターズほか

後援 彦根市、園教育委員会



# すくすく教室・のびのび教室

## 受講者を募集します

子育て中のお母さん、お父さんが子どもと遊びながら子育てを学んだり、いろいろな子育ての話を聞いたりする場です。

会場によって開催日、内容が異なります。申込時に確認してください。

対象 ▶すくすく教室 平成25年4月2日～同27年4月1日に生まれた乳幼児と保護者

▶のびのび教室 平成23年4月2日～同25年4月1日に生まれた乳幼児と保護者

開講期間 6月～平成28年3月(毎月1回・全10回)

いずれも 10:00～11:30 (中地区・稲枝地区公民館は9:45～11:15)

内容 ふれあい遊び、リズム遊び、お話遊び、子どもの健康を考えよう、

自然と遊ぼう、絵本の読み聞かせ、みんなで遊ぼう、スキンシップ など

定員 下表のとおり(申込者多数の場合は抽選)

参加費 2,800円(全10回分 材料費を含む。子どもが2人の場合は3,800円。初回にお支払いいただきます)

申込期間 5月1日(金)～同14日(木)(必着)

申込方法 往復はがきの往信の裏面に①郵便番号②住所③電話番号④受講する保護者氏名(ふりがな)⑤子どもの氏名(ふりがな)⑥生年月日⑦性別⑧希望する会場と教室名(「すくすく教室」または「のびのび教室」)を、返信の表面に①住所②氏名をそれぞれ書いて、郵送してください。受講案内を5月末までに返信はがきでお知らせします。6月になっても届かない時はお問い合わせください。

※申し込みは1組1会場に限ります。

申込・問い合わせ先 園子ども・若者課(〒522-0041 平田町670) ☎49-2251、FAX26-1768



会場名	すくすく教室 開催日(定員)	のびのび教室 開催日(定員)
鳥居本地区公民館(鳥居本町)	第2金曜日(15組)	
東地区公民館(大東町)	第3木曜日(25組)	第1金曜日(15組)
西地区公民館(本町一丁目)	第1木曜日(25組)	第4火曜日(15組)
旭森地区公民館(正法寺町)	第2木曜日(25組)	第1木曜日(15組)
中地区公民館(大藪町)	第1水曜日(25組)	第3水曜日(15組)
高宮地域文化センター(高宮町)	第1金曜日(20組)	第2金曜日(15組)
河瀬地区公民館(森堂町)	第2木曜日(15組)	第4木曜日(15組)
南地区公民館(甘呂町)	第1金曜日0歳児、第2金曜日1歳児(各15組)	第3金曜日(15組)
稲枝地区公民館(本庄町)	第2水曜日(25組)	第4水曜日(15組)

### あつまれ彦根っこあそびの広場 荒神山公園春まつり

体験コーナーや楽しい遊びなど、アイデアあふれる内容がいっぱいです。キッズダンスなどのステージ発表や、フリーマーケットも行います。楽しい一日を過ごしてください。

日時 5月4日(月・祝) 10:00～15:00

場所 荒神山公園(日夏町)

※雨天時は、園子どもセンター内

参加料 無料

主催 高木・技研特別共同体 ☎21-3923

ホームページ <http://www.takagizoen.co.jp/>

協力 彦根市子ども会指導者連合会、新生ひこね

エコマーケット「夢畑」実行

委員会、(社)あかるいまちづく

りの会、滋賀県立大学廃棄物

バスターズほか

後援 彦根市、園教育委員会



### 子育てホットライン

育児の不安や悩み、予防接種の相談など、お気軽にご連絡ください。

☎26-0192

月～金曜日(祝日、年末年始を除く)  
8:30～17:15

相続税・贈与税無料相談会  
5月14日(木)午後1時から開催  
随時電話予約受付中 お待ちしております  
(初めてのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます)

TKC全国会 大辻税理士法人  
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

【彦根事務所】彦根市平田町410-6  
TEL 0749-23-6432(直通)  
E-mail info@ootuji.com  
<http://www.ootuji.com/>

▶「広報ひこね」は大豆油インキを包み込んだ植物油インキを使用しています。  
▶廃棄する場合には古紙回収に出してください。  
▶この「広報ひこね」は50,700部作成し、1部当たりの単価は11円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の労賃は含まれていません。



# 緑のカーテン栽培講習会

緑のカーテンとは、つる性植物（ゴーヤ、ヘチマなど）を建物の外に茂らせた植物のカーテンです。夏の日差しや外の熱を和らげて室温の上昇を抑える効果が期待できます。

**内容** ゴーヤなどの苗の育て方、設置方法ほか  
※講習会参加者は、右下の「緑のカーテンコンテスト」に参加登録をお願いしています。



▲昨年、店舗・事業所部門の特選を受賞した株式会社ブリヂストン彦根工場

## 講習会の日時など

開催日	場 所	定員
5月 2日(土) 13:00~15:00	ビバシティ彦根 ウェルカムプラザ周辺(竹ヶ鼻町)	各50人
5月10日(日) 9:00~12:00	豊郷町隣保館 (豊郷町安食南)	30人
5月17日(日) 9:00~12:00	困人権・福祉交流会館 (犬方町)	50人
5月23日(土) 9:00~12:00	甲良町公民館 (甲良町在土)	30人
6月 6日(土) 13:30~14:30	滋賀県立大学 湖風夏祭会場 (八坂町)	30人

※住所に関係なく、都合のよい会場にご参加ください。



▶公共部門の特選  
ふれあいの館

**参加費** 無料 (ゴーヤの苗をプレゼント)

**申込期間** 開催日の2日前まで(平日8:30~17:15) ※5月2日(土)と6月6日(土)の講習会は申込不要です。

**申込・問い合わせ先** 困生活環境課 ☎ 30-6116、FAX27-0395

## 緑のカーテンコンテスト

**部門** ①家庭②店舗・事業所③公共施設

**表彰** 入賞者に賞状、記念品を贈呈します。

**登録方法** 応募用紙に必要事項を書いて、写真と感想文を困生活環境課に提出してください(応募用紙は窓口に設置します)。

**応募期間** 8月3日(月)~9月11日(金)

**その他** 審査の日程、表彰方法など詳しいことは後日お知らせします。

平成19年から小・中学校の教員が研究を重ねてきました。行事としての小・中連携ではなく、9年間を通して子どもの成長を見ることができました。また、教育課程特例校として、小学1年生から英語教育に取り組んでいます。中学校では、100%英語だけで行う授業も予定しています。コミュニケーションの道具としての英語を使う機会を作っていきたいと思えます。



彦根市立  
鳥居本学園  
学園長  
山田 孝

小中一貫、鳥居本学園開校

表紙の写真

### 人口と世帯数

平成27年4月1日現在

人 口	112,620人 (-107)
男	55,578人 (-68)
女	57,042人 (-39)
世帯数	45,586世帯 (+116)

( )内は前月との比較